

サービスの向上を目指し

白鳥ホーム施設長

川邊

智

今年度は「地域とともに明るく豊かな生活をめざして」の理念のもと、従来の活動に加え、次の二点に重点を置き取り組んでまいります。

一、利用者の個別性を尊重し、個別支援計画に基づいた自己実現の支援を強化します。

二、福祉サービス第三者評価の受審結果を踏まえ、より質の高いサービスの提供を目指します。

しかしながら、新型コロナウイルスの全国的な広がりにより、現在予定していた活動ができない状況にあります。今は、利用者がウイルスに感染することがないように、感染防止の支援が中心となっています。

一日でも早く、本来の活動ができるようになることを願うばかりです。

利用者満足度調査

白鳥ホームでは、利用者を対象に施設での状況やサービスに対する満足度を把握することを目的に調査を実施しました。調査結果については、グラフにまとめた物を掲示し公表しました。

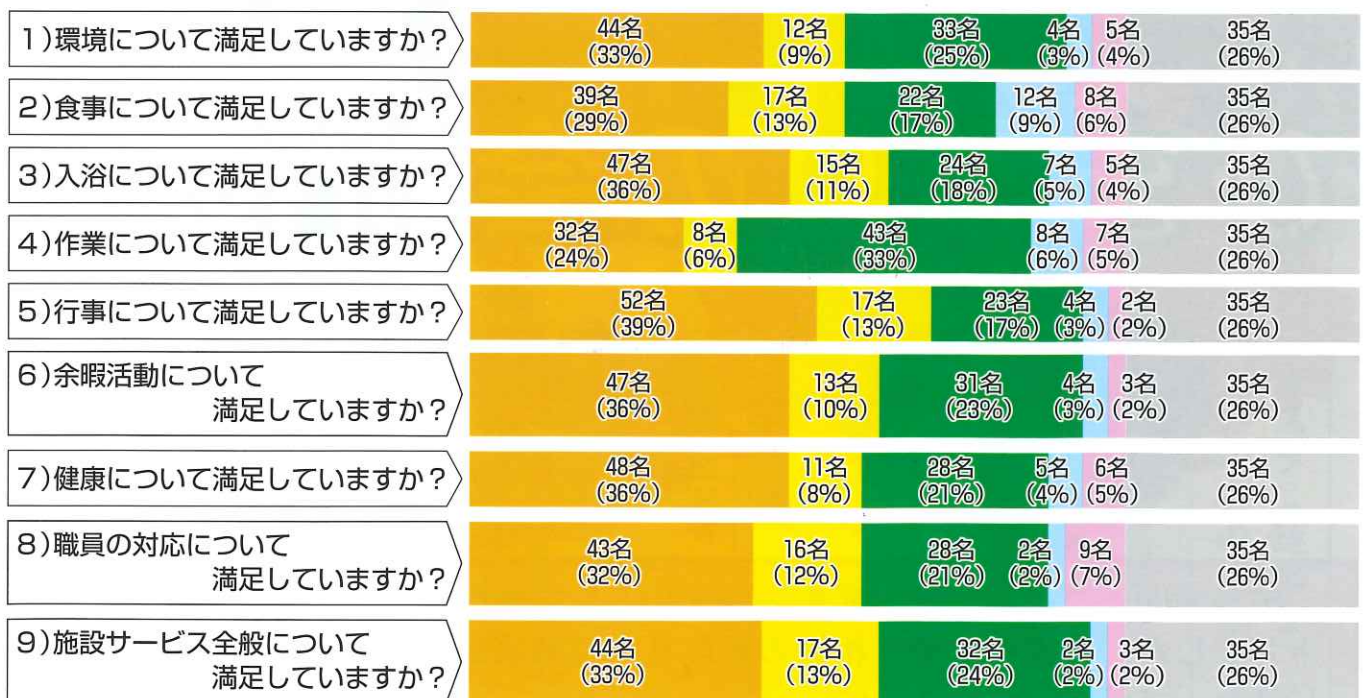
調査対象利用者数：133名（令和2年1月1日現在の人員）

男性7名（つばき棟60名 はまなす棟17名）

女性77名（さつき棟14名 はまなす棟9名）

20代：1名 40代：8名 50代：20名 60代：43名 70代：52名 80代：8名 90代：1名

■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満 ■不満 ■回答不能



*各設問について5段階で評価していただき、回答が難しい利用者については「回答不能」とし、集計した。